

② 島根電工 株式会社 (島根県松江市東本町)

- (代表者) 代表取締役社長 荒木 恭司
(設立) 1956年4月
(資本金) 2億6000万円
(社員数) 400名
(事業内容) 電気設備工事、自動制御システム
&エンジニアリングサービス、
給排水衛生&空調設備工事、
情報通信設備工事、防災・消防設
備工事、計装システム設備工
環境事業、省エネエコ事業、補助金活用事業、フランチャイズ事業
※ <https://www.sdgr.co.jp/>



第1回「しまねいきいき雇用賞」受賞

第11回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」中小企業庁長官賞 受賞

広いお部屋に入って、ホンの数分間で私たち
は心を鷲掴みにされました。

設備はもちろんですが、“結婚式”と錯覚する
ウェルカムボードに席次表、おもてなしの数々。
驚きと感動で胸が高鳴りました！



島根電工様と言えば、島根の人なら一度は目に
(耳に)したことがあるCM。“おたすけ隊”を思
い浮かべられるのではないのでしょうか。そう
です！あのイケメン揃いのCMです。

このおたすけ隊により、“公共事業の島根電工”
から、一般家庭の小口工事をも請け負うビジネス
モデルへと転換したことから、私たちの生活の身
近な存在となっていったようです。ただ、小口工事
の件数は増えたものの、そのうち70%が5万円以

下の工事。担当者はそのために会社に戻って提案書や見積書の作成、変更や再見積の度にまた会社に戻
るなど効率も悪く、残業も増えていったそうです。

そこで、社員の負担を軽減するためのおたすけ道具“サットくん”の開発による現地での見積作成で効率も上がり、事業は大きく成長。現在“おたすけ隊”はフランチャイズ展開されています。

島根電工様は、社員とその家族を大切に想い、今までに様々な取組みを行ってこられたことが評価され、第11回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」中小企業庁長官賞を受けられました。

数年前、“プレミアムフライデー”を県内で初めて実施されたと聞いた時から、私自身とても気になる会社でした。この取組みは現在も続いており、支援金（4,000円／人）が支給されます。コロナの影響で以前のように社員同士の親睦のための使用は難しくなりましたが、その分家族サービスに使われているようです。



働き方改革によりノー残業デーを週3日（月・水・金）と定め、その日の定時にはパソコン画面に帰宅を促すメッセージが表示され、どうしても残業しなければならない場合は残業申請を行う仕組みを作るなど工夫されています。

また、コロナ以前から移動時間の無駄を省くため、会議や研修にはリモート化をされていたそうです。そのため、社内には大中小様々な会議室が用意されており、この日もオンライン会議があちこちで行われていました。荒木社長も飛び入りでご挨拶！



福利厚生も充実しています。各種休暇制度はもちろん、若年社員寮や大山保養所、新しい社屋にはリフレッシュルームもあり、社員が自由に利用できる数百万もするマッサージ機が設置されています。さらにプロによる施術が無料で受けられる日もあるそうです！ただし、これは大人気で常に予約がいっぱいだとか。なんともうらやましいお話ですね。

そして、屋上からは松江城が見えるなど、とても開放的な空間が広がっていました。お昼休みには心も体もリフレッシュして午後の仕事がかどりそうです。

こちらの会社は、もちろん建設業ですが = 快適な空間を提供する“サービス業”として、お客様と直に接する社員の育成にとっても力を入れていらっしゃいます。

皆がおもてなしを学び、お客様の気付かないこと、期待以上のことをやる。スローガンは「期待をこえる感動を！」だそうです。

「ああ～やられたあ。私たちが感動しっぱなしだったのは、これだったのね！」

参加者一同、感動の余韻に浸りながら帰路につきました。

